

12月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 12月17日（火） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時06分～午前11時13分)
 閉会 午後 0時17分
- ◆ 12月18日（水） 開会 午前10時00分
 (休憩 午前11時16分～午前11時24分)
 閉会 午後 0時00分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第144号	令和6年度山形県一般会計補正予算（第4号）中 所管分
議第164号	山形県源流の森の指定管理者の指定について
議第167号	令和6年度山形県一般会計補正予算（第5号）中 所管分

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・ 令和6年産米の農産物検査状況について
- ・ 令和7年産米の「生産の目安」（数量及び面積）について
- ・ 次期農林水産業元気創造戦略骨子（案）
- ・ 7月25日からの大雨被害の対応状況について

(3) 審査内容

追加提案分の議案の概要について部長から、議案の詳細について担当課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と、所管事項に関する質問を行った。

(4) 採 決

付託された3議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 7月25日からの大雨被害で来年の作付けができない生産者に対する支援について。また、同様の事態に対応できるよう国に対して収入保険制度の見直しを求めていくべきと考えるがどうか。
- ◇ 農業用水利施設における長寿命化及び防災機能強化に向けた施設の計画的な更新に対する県の考えについて。

- ◇多面的機能支払制度における活動組織の広域化及び建設業等の外部団体とのマッチング状況について。また、組織を維持していくための、若い世代への継承に向けた取組状況について。
- ◇米の民間在庫量を踏まえた令和7年産米における需給の見通しについて。また、米の販売価格が上昇している中での、価格に対する消費者の理解促進が必要と考えるがどうか。
- ◇本県主要魚種の漁獲状況及び温暖化の影響等を踏まえた魚種の転換に対する県の考えについて。
- ◇本県畜産農家の経営状況に対する県の認識について。また、飼料価格が高騰している現状を踏まえ、畜産農家に対する効果的な支援策の検討が必要と考えるがどうか。
- ◇資材価格高騰が本県果樹農家の経営に及ぼす影響について。また、果樹産地を維持していくためには、国が整備を支援する果樹型トレーニングファームを活用した取組みが有効と考えるがどうか。
- ◇県民の森に設置されているアスレチック等の木製遊具の老朽化に対する県の認識について。また、施設の修繕に当たっては、多くの県民が利用している現状も踏まえ、計画的に実施していく必要があると考えるがどうか。
- ◇全国的に廃止傾向にある農業集落排水に代わって、地震や大雨等の発生を想定した、災害に強い仕組みにしていくことが効果的と考えるがどうか。